

●AI運行バスとは



- ✓オンデマンド
乗りたいときに乗れる
- ✓ダイナミックルート
目的地へ最適ルートで移動
- ✓シェアリング(乗り合い)
より安価に移動

“移動に関する社会課題”をAI運行バスで解決

1 観光利用用途

- 観光渋滞解消
- 観光地の回遊性向上による
エリア経済活性化

2 生活利用用途

- 活き活きとした生活を実現する
移動確保(外出機会の増加)
- 高齢者事故削減

実証事例のご紹介

12/10まで実証中



横浜市みなとみらいエリア

徒歩で移動しづらい商業施設・
観光施設間の回遊性を向上



鹿児島県肝付町

高齢化と過疎化が進む
地域における移動手段の確保

概要

- AI運行バスは、タクシーとバスの長所を融合した新しい交通の仕組みです。
- 固定ダイヤやルートは無く、乗客のスマートフォンから送られるリクエストに基づいて、人工知能(AI)が最適なルート計算・車両配備をし、効率の良い運行を実現します。
- ドコモの考えるMaaSとは、移動手段の統合に加え、移動手段と目的地のサービスを連携させたものとして捉えています。ラストワンマイル交通の「AI運行バス」システムを、MaaSプラットフォームに進化させ、地域経済の活性化と移動の社会課題解決に取り組んでいます。

利用シーン

●観光利用用途

- 観光地にて、利便性の高い周遊手段を提供
- 街の回遊性を向上させ、周辺施設へ送客することでエリア経済の活性化、賑わいの創出に貢献

●生活利用用途

- 交通空白地等、日常生活において、便利なラストワンマイルの移動手段を提供することで、高齢者をはじめとする住民が気軽に外出しやすい町づくりに貢献

コラボレーションパートナー

MIRAI SHARE

